

官庁営繕事業

令和3年度		新規事業採択時評価			
事業名(箇所名)	土佐清水海上保安署	担当課	官庁営繕部計画課	事業主体	国土交通省 四国地方整備局
		担当課長名	佐藤 由美		
実施箇所	高知県土佐清水市清水字後口山				
事業諸元	・敷地: 1,090 m ² ・構造: 鉄筋コンクリート造 地上2階 外 ・規模: 922 m ²				
事業期間	事業採択	令和 4 年度	完了	令和 7 年度	
総事業費(億円)	4.7				
計画概要	<解決すべき課題・背景> 土佐清水海上保安署は、築後49年が経過し、施設の老朽化による不具合が生じていることに加え、現敷地は津波による浸水が想定される地域に位置しており、津波により2階建ての庁舎全体が浸水し災害時における応急対策活動に支障をきたすおそれがある。また、業務量増大や海上保安体制強化により庁舎の狭あい化が進行し、業務に支障をきたしている。 そのため、津波浸水被害等の解消と、地域防災拠点の集約化に貢献するため、高台敷地に土佐清水海上保安署庁舎を整備するものである。なお、市街地が浸水想定区域となることから、土佐清水市より土佐清水海上保安署の早期の高台移転を要望されている。				
事業計画の必要性	評点		必要性の主な根拠		
	127点		・防災機能に係る施設の不備 ・狭あい ・老朽 ・借用返還 ・地域連携		
事業計画の合理性	評点		合理性の主な根拠		
	100点		他の案では、事業案と同等の性能を確保できない。		
	代替案との経済比較				
	C' - C	-	基準年度:		
		C' : 代替案の総費用(LCC)(億円)	-		
		C : 事業案の総費用(LCC)(億円)	-		
事業計画の効果	評点		効果の主な根拠		
	121点		業務を行うための基本性能(B1)に関し、 ・自然的条件からみて災害防止・環境保全上良好な状態 ・施設へのアクセスは良好		
	施策に基づく付加機能(B2)の発揮見込み				
	評価項目	主な計画内容及び期待できる効果			
	社会性(地域性)	地域社会に配慮した計画であり、地域性の効果が期待できる。 ・地域住民の利便性向上のため、周辺の施設等との連携が図られる計画である。			
	環境保全性(環境保全性)	環境負荷の低減等に配慮した計画であり、環境保全性の効果が期待できる。 ・BEE値 ≥ 1.0、BEI ≤ 0.9			
	環境保全性(木材利用促進)	木材利用に配慮した計画であり、木材利用促進の効果が期待できる。 ・国民の目に触れる機会が多いと考えられる部分の内装等の木質化を図る計画である。			
	機能性(ユニバーサルデザイン)	施設の円滑な利用に配慮した計画であり、ユニバーサルデザインの効果が期待できる。 ・建築物移動等円滑化誘導基準を満たす計画である。			
安全性(防災性)	地震等に対する安全性に配慮した計画であり、防災性の効果が期待できる。 ・構造体の耐震安全性の目標をⅡ類(地震力に対する各階の必要保有水平耐力を1.25倍相当)とする計画である。				
その他	<第三者委員会の意見・反映内容> 新規事業化については、妥当である。				

施設名： 土佐清水海上保安署

事業場所： 高知県土佐清水市清水字後口山

概要図
(位置図)

